SHCSHCSHCSHCSHCSHCSHCSHCSHCSHCSHCSHCSHCSHC

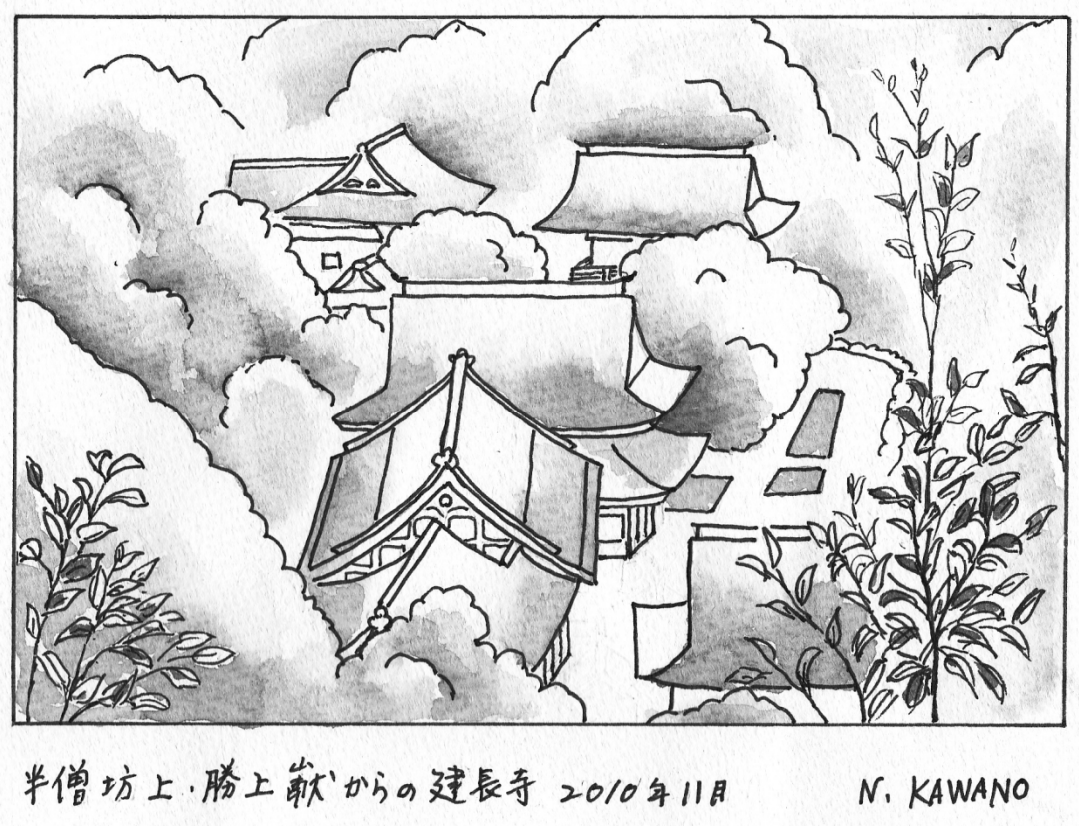
新ハイキングクラブ

横浜支部ニュース

NO.629　　2011年12月号

SHCSHCSHCSHCSHCSHCSHCSHCSHCSHCSHCSHCSHCSHCS

発行日　平成23年12月14日
発行者　新ハイキングクラブ横浜支部
連絡先　〒238-0032
横須賀市 平作町 6－7－14
支部長　芹 沢　隆 久
TEL　046－852－3008



《ボランティア通信》

新ハイ横浜支部は桂川・相模川の流域環境を保全するために「人と自然との共生」を基本とし、持続可能な社会づくりを目指しているアジェンダ21、桂川・相模川流域協議会に加入しています。活動の要請がありましたら積極的に参加してください。

《支部山行計画》

第1939回　　おでん山行　猿島（さるしま）　　（一般向き）

期　日　12月17日（土）　　日帰り　　雨天中止

集　合　京急横須賀中央駅前８：15集合　　京急横浜駅7:34発(京急久里浜行)―8:01横須賀中央駅着

コース　横須賀中央駅--(0:30)--三笠公園・三笠フェリー発９；00 --(0:15)--猿島着 --（猿島島内探検１時間 30 分)--砂浜でおでんパーティ --(4 時間)--猿島発 15：15 フェリー--(0:15)---15：30 三笠公園解散

歩　程　約１時間30分

費　用　約1,900円（横浜駅起点）　京浜急行線　横浜⇔横須賀中央￥350*2=700円
フェリー￥1200-円（往復）　（15名以上団体￥1080　）

地　図　猿島　係が用意します

係　◎足立

申込み　前日まで

持ち物　おでん種(１人分)、飲み物、食器、箸、雨具、灯具、その他

その他　今回は無人島猿島の島内を散策して、海岸でおでん鍋を囲み思いっきり楽しみましょう。お汁粉も用意します、ハーモニカ演奏もあります。
帰りに三笠公園で戦艦三笠の見学もできます。

第1941回　高松山（たかまつやま）～シダンゴ山　　（やや健脚向き）

期　日　１２月２３日（金=祝月）
（天候・参加者の都合により期日の変更もあります）

集　合　JR御殿場線　山北駅　改札口　７時１０分（松田駅　6:52発）

予定コース
山北駅=(Taxi)=高松‥(40)‥尺理峠‥(60)‥高松山‥(70)‥鉄塔(60)‥分岐‥(70)‥シダンゴ山‥(80)‥寄＝（バス）=新松田

歩　程　約6.5時間

費　用　約 ４，０００円（タクシー利用を想定）

地　図　昭文社　　丹　沢

係　齋　藤

申込み　１２月１８日（日）

持ち物　弁当１食分、水筒、灯火、雨具兼防寒具、軍手、ストックなど

その他　参加人員は１５名を限度とさせていただきます。(タクシー３台)
（個人で山岳＝傷害保険に加入している方に限定）

第1942回　上野原（うえのはら）　要害山（ようがいさん）（536m）　ミニバリエーション　（一般向き強）

期　日　１２月２４日（土）

集　合　上野原駅　改札出口　8:45　集合　　横浜 6:50＝6:53 東神奈川 7:02/7:56=八王子 8:04＝8:37 上野原　ﾀｸｼｰ＝鏡渡橋

コース　鏡渡橋―1:10-要害山―2:00　コロヤシロ山―0:15―実成山―0:25―尾続山―0:45―尾続―1:10 上野原駅　（歩行時間は地図読みの＋時間を見ています）

歩　程　5.5～6 時間　　雨天中止

費　用　約　2,220 円＋ﾀｸｼｰ代（横浜起点）

地　図　係が用意します

係　鈴木国之

申し込み　12/22(木)　まで

持ち物　弁当、飲料水、雨具、防寒具（手袋含む）、灯具、磁石、着替え

その他　上野原の里山、要害山に出かけます。要害山頂からは富士山、道志の山々の展望。要害山から先の尾根は地図を見ながら歩きます。道は比較的はっきりしていますが、指導標は殆ど無いので磁石と地図必携です。初心に戻り本来の山の歩き方でのんびり歩きます。要害山の山の姿は絵本に出て来る様な独特の形、春山頂はピンク（桜）の帽子を被ります。

第1943回　真鶴（まなづる）ウォーキング（江ノ浦～真鶴へ）　（一般向き）

期　日　1月6日（金）　　雨天中止

集　合　JR 根府川駅改札口　　10 時
JR 横浜駅 8:47→小田原 9:34/9:44→根府川駅 9:51 着

コース　根府川駅～白糸橋～天正庵跡～江ノ浦～八貫山～赤沢～岩～学校前～真鶴町役場～真鶴駅（解散 15 時頃）

歩　程　4 時間 30 分

費　用　合計 2,220 円　　JR 横浜駅～根府川駅（往復）1,110*2＝2,220 円

地　図　2 万 5 千図　　小田原南部　国土地理院、（資料はこちらで用意します）

係　谷　眞理子

申込み　1月4日（水）夕方まで

持ち物　弁当、飲料水、手袋、敷物

その他　根府川駅は無人駅です。駅前を通る県道 740 号線は道幅も狭く、くねって古い道の面影があります。昭和 9 年に丹那トンネルが開通する前は、小田原と熱海間を「豆相人車鉄道」が通っていた時代がありました。急坂では車夫とお客が一緒になって客車を押すという、おかしな鉄道でこの道路に沿って通っていたようです。江ノ浦地区のみかん畑の中を歩いたり、景色を楽しみながら岩地区へ抜け真鶴駅まで歩きます。

第1944回　三浦七福神（みうらしちふくじん）　（一般向）

期　日　１月７日（土）（雨天の場合は８日（日）へ延期）
集　合　三浦海岸駅改札口へ８時３０分まで
京急横浜駅から７時３４分発久里浜行特急へ乗車、
久里浜で三崎口行きへ乗り継ぎ　（所要約５５分）
三崎海岸駅８時４７分発剣崎経由三崎行き乗車予定
京急横浜駅で三浦半島１ＤＡＹきっぷを購入のこと、
１４００円で電車とバス乗り放題、超お得です。
コース　三浦海岸駅＝園福寺（恵比須尊）＝慈雲寺（毘沙門天）=海南神社（弁財天）
＝見桃寺（布袋尊）=白髭神社（寿老人）=妙音寺（福禄寿）=延壽寺（大黒天）
＝三崎口駅能率よくバスを乗り継いで参詣します。
歩　程　３時間
地　図　新ハイキング２０１２年新年号のガイドを参考に
係　祖父川
申込み　前日まで
費　用　１４００円（交通費のみ）
持ち物　弁当、（コンビニは三崎口駅前のみ）、傘、他
その他　徒歩の場合は８時間前後を要しますので能率よくバスを乗り継ぎ参拝します。御朱印代は１ケ所３００円。
三崎漁港では名物のマグロ丼を、全員で食べる時間的な余裕はありません。
市の観光施設「うらり」で海産物のお土産は購入可能です。

『支部山行報告』

第1918回報告　横浜支部創立55周年記念集中登山　明神ヶ岳（みょうじんがたけ）

実施日　10月29日(土)～30日(日)　1泊2日　報告　金本　勲
天　候　29日晴れ　30日曇

報　告

1）登山口より明神ヶ岳まで

①コース　道了尊～見晴小屋～神明水　リーダー&報告　芹沢隆久

報告：全員で最乗寺に安全登山と５５周年の成功を祈願して和合下駄から登山開始１２体石仏を見て、見晴小屋からは大山がはっきり、草地に出ると白い野菊と青い竜胆が花盛り、薄の銀波、名残の吾亦紅や女郎花も見られた。神明水で喉を潤し、メンバーの足並みも揃い一気に頂上へ一番乗り、４人で富士を背に記念撮影。

コースタイム：道了尊9：30…見晴小屋（9：40～50）…神明水（10：11～16）…明星ヶ岳分岐（11：10～15）…明神ヶ岳11：23。

参加者：福田、小澤、小笠原、〇芹沢　計４名

②コース　宮城野支所前～鞍部～明神ヶ岳　　リーダー&報告　金本勲

報告：9/21の台風により登山道は下見山行では荒れていたが、集中登山当日はかなり修復されていた。富士山も良く見えて、マツムシソウ、リンドウ、野菊の花がきれいに咲いていた。メンバーに恵まれ元気な女性達の漫談を聞きながら和気藹々で登り、疲れを忘れさせてくれた。

コースタイム：宮城野支所前8:40…鞍部(10:20～30)…明神ヶ岳11:30

参加者：中村、山田、岩方、大川、〇金本　計５名

③コース　宮城野橋～明星ヶ岳～明神ヶ岳　　リーダー&報告　足立忠彦

報告：登山口より直登する事約１時間、大文字焼き頂部へ着く、富士山、金時山、強羅から大涌谷、箱根の山々の素晴らしい景色を堪能して明星ヶ岳へ向かう。リンドウ、野菊、など咲く中を尾根道を軽快に歩く、途中で②コース金本グループと出会い一緒に明神ヶ岳頂上に着く。

コースタイム：宮城野橋バス停８：20…9：55 明星ヶ岳10：00…11:30 明神ヶ岳

参加者：佐々木、柴田、三浦（良）、斉藤（博）、戸野部、〇足立　計６名

④コース　道了尊～奥の院～明神ヶ岳　　リーダー&報告　佐藤哲夫

報告：杉などの大木に囲まれた中を奥の院まで約４００段弱の石段を登りきり 一息つく。登山道に入って両脇の季節の花々を散見し 林道へ到着。台風で荒れた山道も片付けられおり 登り傾斜も次第に増している。眺望のきかない樹林帯が長く続き ようやく稜線へ到着する。富士山・足鷹・箱根連山に暫し見とれて頂上へ向かった。

コースタイム：最乗寺バス停（8:25）－本堂(8:40－8:45)－奥の院(9:05－9:10)－林道(9:40－9:45)－途中休憩　15分―稜線(11:10－11:15)－明神ヶ岳(11:30)

参加者：井上（正）、竹尾、細井、〇佐藤（哲）　計４名

⑤コース　金時登山口―矢倉沢峠―火打石岳－明神ヶ岳 リーダー&報告　井上忠秋

報告：仙石の別荘地を抜け、急なジグザグ道が明るくなると矢倉沢峠だ。順調なスタートがきれた。ここから、小さなアップダウンを繰り返すうちに、いつか後方に金時山、富士山が見え始め我々を後押ししてくれる。足元ではリンドウやトリカブト、野菊、マツムシソウなどが先を急がせてくれた。

更に視界が広がるにつれ、快調に歩が進み、最後の急登も難なく越え、定刻に到着した。

コースタイム：金時登山口８：35―9:00 矢倉沢峠9：05―10:15 火打石岳10：25―11:30 明神ヶ岳

参加者：今井、服部、古屋、渡部、〇井上(忠)　計５名

⑥コース　二宮金次郎芝刈り路・矢佐芝コース　リーダー&報告　小倉靖子

報告：素晴らしい快晴の中、二宮金次郎の碑を見てから、少々傾斜のある樹林帯の中を登る。1本目で見晴台に着く。一転、展望が開け、丹沢の山々と相模湾の眺めでほっと一息。ふかふかで膝に優しい自然林の中に咲く花（オオヤマノボクチ、野菊、トリカブトなど）を見ながら、少し紅葉しかかった美しい林を過ぎれば、集合地点の明神ヶ岳であった。

コースタイム：塚原駅8:05＝ﾀｸｼｰ＝二宮金次郎腰かけ石――8:37 登山口8:45――9:32 見晴台9:45――11:10 縦走路11：15――11:30 明神ヶ岳

参加者：青柳、飯島、齋藤（郁）、宮本、湯浅、和智、今泉、柿沢、谷、和久田、加藤、佐藤（圀）、〇小倉　　計13名

2）明神ヶ岳より宮城野・旅館へ下山

下りコース　明神ヶ岳～鞍部～宮城野～旅館　　リーダー&報告　金本勲

山頂でのイベントを有意義に楽しく終了し、総勢37名はきれいな富士山に別れを惜しみながら山頂を13時15分出発､途中日帰り登山者を宮城野支所前バス停と強羅駅にそれぞれお見送りして、予定時間より早く旅館に16時10分 到着。

3）旅館強羅文の郷へ直行した方

澤野正明、祖父川清治、太田俊子、大久保康弘、小池廣治、木村良子、
板垣恵美子、川野奈津子、有山好子、大野美也子　計10名

4）参加者　合計47名　（登山者37名＋旅館直行者10名）

登山者37名（宿泊登山者29名＋日帰り登山者8名）

宿泊者39名（登山者29名＋旅館直行者10名）

5）明神ヶ岳山頂に於けるイベント

①応急手当の実演講習

三角巾の部位の説明・八つ折の仕方・結び方･仕舞い方、腕の肩吊り、足首の固定について岩方、小倉、佐々木、和久田、谷さん5名の指導者により、他の大勢の登山者の居る中で先生達の堂々たる指導振りは見事でした。又受講者も熱心に勉強していました。

なお参加出来なかった方々への普及と事故の無いような山行の勉強会も更に進める必要があると思います。

②ハーモニカ演奏

盛大に行われ、他の登山者からも拍手を頂きました。

③記念撮影

前面に横断幕・後部に富士山を入れて撮影。

6）旅館に於ける祝賀会でのイベント

①全員記念撮影。芹沢支部長の挨拶で宴会スタート。

②富士山の写真展に50枚出展、人気投票の結果、１位竹尾さんの精進湖からの富士山、２位福田さんの利尻岳・渡部さんの赤富士が入賞。

③引き続きビンゴゲーム・カラオケ大会が行われ、ビンゴゲームではビンゴになった方は賞品を手にして大喜びしていた。

カラオケは芸達者が多く、盛り上がっていました。

7）ボランティアの登山道清掃

登山者のマナーが良く、あまりゴミが無かったが何人かの方がゴミを拾って旅館で処分してもらった。

8）10月30日朝食後解散

元気の良い人達 拾数人は山登り、その他 強羅公園等に行く人、直帰する人に分かれて旅館を出発しました。　　皆さんお疲れ様でした。

第1919回報告　　多摩自然歩道～ありがた山

実施日　11月2日（火）　天候：晴れ　　係　記録・谷　眞理子

報　告　11月とは思えぬ汗ばむ陽気の中､読売ランド駅より住宅地を抜け多摩緑地保全地区に入る。雑木林や竹林の中を行くと、小鳥たちのさえずりが賑やかに聞こえて、しばし3人共立ち

止まり耳をとぎすます。管さくら公園から農業技術センター（旧フルーツパーク）へ行きランチとする。同センターの育てている熱帯果樹温室もあり見学をする。その後は下見時、道迷いし、やっと見つけた分かりにくい入り口から、小沢城址への山道に入る。城址は都県境にあって休憩用のベンチもあり、緑地保全地区となっている為、自然の中での静かな雰囲気を味わえる。休憩後はありがた山へ向かう。石仏群でいっぱいの山頂には立派な仏舎利塔が３基あった。下山は来た道を戻り京王よみうりランド駅へ抜け、同駅にて解散とした。

コース　読売ランド駅～管さくら公園～農業技術センター（旧フルーツパーク）～寿福寺～城址～妙覚寺～ありがた山～京王よみうりランド駅　　（ウォーキングに付、コースタイム省略）

参加者　柿沢、及川、◎谷　　計３名

第1920回報告　　長者（ちょうじゃ）ケ岳（1336m）～天子（てんし）ケ岳（1330m）

実施日　11月５日（土）　　曇り時々薄日　　係・記録　竹尾亮三

報　告　東海自然歩道の道標を見、ヒメシャラが目立つ整備された道を登ってゆく。木立の間から富士山が姿をみせる。赤黄葉の木々や赤い落葉を敷いた山道を楽しみ、長者ケ岳に到着。山頂も見頃な紅葉が出迎えてくれる。富士山は♪頭を雲の上に出し―♪。南アルプスも遠望。昼食後 天子ケ岳への尾根道を下り、登り返すが、随所で赤、橙、緑の葉のコントラストが素晴しい。天子ケ岳からは急坂と長い緩斜面を下り、白糸の滝への近道に入ると、滝の全景が現れる。水量、高さ、横に並んで落ちる滝群が圧巻である。豪快な音止の滝のおまけも付き、滝を下から、上から見ながらの散策路を歩き、予定のバスに乗車。見事な紅葉と富士山、白糸の滝などを十分に楽しんだ山行でした。

コース　タイム　富士宮駅 taxi 8:35＝田貫湖登山口 9:05～15―広場 10:05―長者ケ岳 11:30～12:20―天子ケ岳 13:15~35―林道 15:00～15:10―白糸の滝 16:00~16:50― 権現橋バス停 16:55~17:10=富士宮駅 17:40～17:55=沼津＝横浜

参加者　○小澤、足立、今井、岩方、佐々木、平川、宮本、谷田部、湯浅、和久田、◎竹尾　　計11名

第1923回報告　　乾徳山（けんとくさん）

実施日　11月12日（土）　天候：晴れ時々曇り、朝のうち霧　係・小澤勝太郎　記録・久保正文

報　告　塩山駅からタクシーに分乗、徳和集落から登山道に入り、紅葉したもみじや、はらはらと舞い散る落葉や唐松に癒されながら高度を上げていく。しばらく行くと視界が開け、乾徳山頂、冠雪した富士山が見える国師ガ原に着く。12時ちょうどに扇平に着き、富士山と甲府盆地を見ながら昼食をとる。　昼食後は頂上への急登に取り付く。いくつかの岩場を越え、更に頂上直下の 15mの岩場を越えると待望の山頂に着く。岩の乱立する 360° の絶景であったが、残念ながら雲により富士山は山頂がかすかに見える程度、南アルプスの山並みもかすんでいた。　頂上の展望を楽しんだ後は下りにかかる。登り以上に苦難の連続で、岩が露出した急坂を下っていく。　国師ケ原の分岐で15時半過ぎとなったので予定ルートを変更し、16時半ごろ大平登山口に着き、タクシーで17時過ぎに塩山駅に無事到着する。秋晴れの下

すばらしい山行となり、リーダをはじめ同行者の皆様に感謝致します。

コースタイム 塩山駅 taxi→9:40 登山道入り口…11:25 国師ケ原…12:00 扇平…13:50 乾徳山頂 14:05 下山道…15:40 国師ケ原…16:30 大平牧場→17:00 塩山駅

参加者 ◎小澤、○和智、久保、宮本、渡部、長谷川、井上（正）、鈴木夫妻、計９名

第1925回報告　厚木・高取山（たかとりやま）～華厳山（けごんやま）～経ケ岳（きょうたけ）（相州アルプス）

実施日 11月25日（金）　天候：晴れ　　係・記録　谷　眞理子

報　告 当日は本厚木駅よりタクシー利用し、上萩野にある大平口登山道入口まで行く。
数軒の民家の前を通り抜け、ゴルフ場の敷地内に入る。右上の山肌に小さな地蔵の祠がポツンと置かれているのが目に入る。昔の登山道を削り、道を作るために大きくえぐられた結果である。その先の電気柵の扉を開け中へ入ると、尾根の取り付きより急登が始まる。1時間半程見晴らしの良い３等三角点の高取山へ着く。さらに華厳山へ向かう。広い斜面一杯にアブラチャンが株立ちし、にぎやかである。途中ゴルフ場への下山路を右へ数回見送る。ゆるい登りの後、華厳山へ着きゆっくりランチタイムとする。平坦な尾根の先より急降下となり、100ｍは下った後、さらに植林帯の急登となる。50分程で経ケ岳に着き大休止後半原越に出る。林道は紅葉が見事に染まり、山登の疲れを吹き飛ばしてくれた。法論堂地区を抜け、坂尻バス停へ向かう。バス利用にて駅へ戻り解散とした。

コースタイム 本厚木駅（タクシー）→登山口（9:00）…高取山（10:35）…華厳山（11:05～11:45）…経ケ岳（12:35～13:10）…半原越（13:40）…沼尻バス停（14:58）（バス）═══本厚木駅

参加者 ○斉藤（郁）、渡部、平川、古屋、石倉、◎谷　　計６名

第1927回報告　荒倉山（あらくらやま）（1132m）

実施日 11月20日（日）　晴れ　　係・記録　鈴木国之

報　告 前日の大雨で天候が心配されたが、雲が多いながらも朝から晴れ、韮崎から市民バスに乗り穴山橋で下車。紅葉がきれいになった山麓を見ながら山に入る。ひと登りすると平川峠。峠には林道が通っている。大昔、横浜支部山行で鳳凰三山を越え青木鉱泉近くで幕営、夕飯の仕度の為、燃料の薪を拾い調理。今では考えられない体験もした事を歩きながら思い出す。木々の間からオベリスク（地蔵岳）も、甲斐駒の黒戸尾根も見える。膝に優しい最期の登りが終わると荒倉山の山頂。甲府盆地の見える一角だけが開かれていて、山頂が白い富士が綺麗な裾野を広げている姿がとびこんで来た。山・貸し切りの一日でした。

コースタイム 韮崎 10:15 バス＝穴山橋 10:30～35──龍珠院 11:07──平川峠─途中 11:32～11:40──800m12:07──荒倉山13:00～13:45──平川峠14:20──龍珠院14:45～14:55──穴山駅15:58～16:05

参加者 足立、飯島、今井、今泉、◎　鈴木　　計５名

第1928回報告　(本部合同)　生藤山(しょうとうざん)～熊倉山(くまくらやま)

実施日　11月23日（水・祝）　晴　係・記録　金本　勲

報　告　佐野川峠迄は急登が続いたが、歩き始めはフーフー言いながら歩いていた方も足が慣れてくると、順調に歩いて予定より早く生藤山に着いた。山頂では昼食中の方も居たが失礼して、集合写真を撮り三国山に向かう。
好天に恵まれ、三国山山頂から富士山や御正体山・三ツ峠・滝子山等の山々が見られ、また所々に名残の紅葉を見ることが出来た。
本部の参加者も和気藹々で無事下山して楽しい一日でした。

コースタイム　上野原駅バス停8:28＝バス＝石楯尾神社前8:50～9:00…佐野川峠9:57～10:05…生藤山11:00～11:05…三国山11:15～11:55…熊倉山12:40～12:45…浅間峠13:50～14:05…上川乗15:30～15:59＝バス＝武蔵五日市16:40

参加者　本部　上田勝　保坂優子　櫻井明　岩瀬泰子　別所寛子　海野欣子　野島敏子　山本静江　館野京子　大久保健児
支部　○芹沢隆久　○竹尾亮三　○飯島和子　○大川れい子　宮本省治　小澤勝太郎　佐々木静子　○足立忠彦　◎金本勲　計19名

第1930回報告　大山北尾根(おおやまきたおね)

実施日　11月27日（日）　晴れ　係・井上(正)　記録・青柳征勝

報　告　ヤビツ峠までのバスは4台の増発で混雑。大山山頂までも家族連れなど賑やかだ。久々に雪のかぶった富士山を眺め、南アルプスも遠望でき景色を楽しむ。人込みを避け早々に山頂を後にして人気のない北尾根に入る。落ち葉の積もった雑木林の道歩きは山の優雅さが感じられる。気持ちの良いヒノキ林を下り、長い林道歩きと名水のコーヒーを飲み、ヤビツ峠に戻る。素晴らしい計画と恵まれた天気に感謝します。

コースタイム　ヤビツ峠9：30──下社分岐10：38──大山山頂10：50～11：05──昼食11：30～12：10──西沢の頭12：23──鉄塔(一の沢峠分岐)13：05～15──林道14：03──青山荘14：45～15：10──ヤビツ峠15：40～51＝秦野

参加者　◎井上(正)、○小澤、小笠原、和智、井上(忠)、宮本、鈴木夫妻、今泉、今井、石倉、青柳　計12名

第1931回報告　平林寺(へいりんじ)・国営　武蔵丘陵　森林公園

実施日　11月28日（月）　曇り時々薄日　（雨天29日を変更）係・記録　竹尾亮三

報　告　①平林寺に一番乗りで入場する。有形文化財の総門、中門、仏殿、中門が一直線に並ぶ境内中心地は紅葉が見頃で素晴らしい。約2.3㎞の天然記念物の境内林を進む。カエデが予想以上に多い。所々に真紅のカエデがあるが、紅葉していないカエデが多い。赤・黄・橙・緑のコントラストを再び堪能し平林寺を後にする。
②森林公園はインターネット事前調査の紅葉コースを進む。黄葉の自然林の中を歩き運動広場

に到着。小山の形のエアートランポリンに皆で挑戦する。渓流広場を経由してカエデ園に到着。見頃の美しい紅葉が広がっている。中央口より南口に戻るかわいい園内最終バスに乗り込む。造形物に装飾したイルミネーションが点灯され綺麗。紅葉を堪能し、初体験をした楽しい山行ハイクでした。

コースタイム　志木駅バス8:02＝平林寺8:25～9:00──境内林散策路──平林寺10:45～52バス＝志木駅11:15～19＝森林公園11:57～12:02バス＝滑川中学校12:09──公園南口12:15～55──運動広場13:30～50──渓流広場14:30～45──カエデ園14:55～15:15──公園中央口15:30～50園内バス＝南口16:20~25＝森林公園駅16:30～43

参加者　岩方、大野、佐々木、佐藤（圀）、花島、三浦（昌）、和久田、◎竹尾 計８名

相模川流域協議会　ボランテア活動報告

１１月５日（土）、神奈川県民の重要な水源である相模川最上流域の桂川、忍野八海周辺に住み暮す山梨県民との交流会へ参加した。両県の広報等で県民の参加を募集したものである。県では海老名駅から無料送迎の大型バスを運行。午前中は水源域の水辺巡り、午後は忍野村生涯学習センターで、約１００名が参加してシンポジュウムを開催。

忍野村村長の歓迎の挨拶に続き、テーマは「いのちをつなごう、最上流部で暮らす生き物たち」。ホトケドジョウやメダカ等の小さな生き物の生活環境を守ることが、きれいな水源を育むものである。お土産は道志村特産の「クレソンとハーブ」の詰め合わせを頂いた。来年は神奈川県で水源の山梨県民を迎えて開催予定である。

祖父川精治

『お知らせ』

１）１０月２５日本部委員会報告

1. **新任委員候補の承認審議**
   ① 内田克己さん　S.24.6.27生　会員No.33174
   ② 笠松幸衛さん　S.25.12.1 生　会員No.36988
2. **2012年2月～7月山行計画について**
   最終決定された計画は1月号の折込付録として配布
   ２月２５日（土）の本部合同「荒崎海岸～三浦河津桜の道」が　承認された。
3. **「山の道場（仮称）」について**
   正式名称は「お山の教室」に決定
4. **クラブの会報紙「新ハイ通信」について**
   会員向け限定で年2回「新ハイキング」４月号と10月号に折込で発行
5. **運営費について**
   山行参加者から集金額から２０１２年以降２０円を運営費にあてる。

（集金額を変えず遭難対策積立金を減額する）

6. **２０１２年集中山行について**

４月８日（日）埼玉県立小川げんきプラザ第一営火場で開催予定

［係］ 新ハイキング社スタッフ及び有志会員

施設内は火気禁止だがキャンプ場なら可能、アルコールは節度を持って OK

初めての試みとして宿泊施設を用意（有料）

コース：15 案あり

次回１月委員会（1/27）までにコース・集合時間・場所を連絡の事

7. **準委員制度の充実**

４０名近くが登録 本部委員が急遽参加出来なくなった時、係を代行できる

8. **保険関係報告**

保険対象事故 10 件（H.22.6.1～H23.5.31）

入院事故は 1 件、H22.7.25 AM7:50 45 歳女性 東天井岳 躓いて転倒、右手首骨折

入院 8 日 通院 61 日

9. **クラブ小委員会報告**

「山行計画ガイドライン」「山行別グレード・基準」見直し案、承認

別紙配布

2）＊新入会員紹介（12 月 1 日付け）＊

①会員 NO.39016 上田 勝（まさる）さん

3）来期支部会費等（3,300 円）納入のお願い

7 月号でお知らせしましたように平成 24 年度支部会費等（3,300 円）を下記振り込み口座に平成 24 年３月末日までにお振り込み願います。

ゆうちょ銀行	口座名：新ハイキング横浜支部	
	記号 10200	番号 77216431

イ．郵便局の ATM でカードで自分のゆうちょ銀行口座から送金する場合：手数料は 0

（残金不足の場合は自分の口座に先ず入金してから新ハイ口座に振り込む）

ロ．窓口で通帳で送金する場合：手数料 140 円

ハ．窓口で現金で送金する場合：手数料 525 円

ニ．**他の金融機関（銀行、信金など）からの振り込みの場合：**

店番	（普通預金）口座番号	手数料
028	77216431	420 円

＊これは会計担当の負担を出来るだけ軽減する目的で来期より振込方式に しましたのでご理解とご協力の程宜しくお願いします。

尚、３月末日までに未納の場合は退会とみなします。

4）支部創立55周年記念誌　第33号「羊歯」完成

３月11日の「東日本大震災」に遭遇し、一時は発行さえも危ぶまれた記念誌「羊歯」が本日会員の皆様に配布される運びとなりました。原稿を寄稿された方々、編集過程で協力、助言をいただいた方々、そして１２月１日の製本、完成の応援に駆けつけてくれた方々に編集委員一同深く感謝申し上げます。各委員の思いは「編集後記」に綴られていますので併せてご一読いただければ幸いです。

原稿は原文を尊重いたしましたが、明白な間違いは修正しましたのでご容赦下さい。

尚私の見落としで誤記がありましたのでお手数ながら訂正願います。

P13　撮影　渡辺道明　　→　撮影　渡部道明

P94　23　(2011)　12.13　　→　23　(2011)　12.14　　(芹沢)

以上

★11月の支部山行記録★

回数	日	曜　日	山　　行　　名	係り	人数
１９１９	11/2	水	多摩自然歩道～ありがた山	谷	3
１９２０	11/5	土	長者ケ岳～天使ケ岳	竹尾	11
１９２１	11/6	日	銭洗いコース	熊谷	雨天中止
１９２２	11/12	土	曲岳～黒富士	芹沢	都合中止
１９２３	11/12	土	乾徳山	小澤	9
１９２４	11/14・15	月・火	丹沢長大縦走その１	斉藤（郁）	都合中止
１９２５	11/25	金	高取山～華厳山～経ケ岳	谷	6
１９２６	11/19	土	秋山　二十六夜山	宮本	雨天中止
１９２７	11/20	日	荒倉山	鈴木	5
１９２８	11/23	水・祝	生藤山～熊倉山	金本	19
１９３０	11/27	日	大山北尾根	井上（正）	12
１９３１	11/28	月	武蔵丘陵森林公園・平林寺	竹尾	8
				合計	73

♪来月の例会♪

1月11日(水)　　18:20～20:00

県民センター4階　403号室　　司会　青柳さん

以後の例会日：2月8日（水）、3月14日（水）、4月11日（水）

谷さん　　柿沢さん　　未定

☆今後の支部山行計画☆　　平成23年12月～平成24年7月まで

計画は変更や訂正があります。最新のものをご覧ください。　(H23/12/14現在)

回数	月	日	曜日	山　行　名	行　程	係	備　考
1939	12	17	土	おでん山行	日帰	足立	手近な山で楽しく
1941	12	23	金･祝	高松山～シダンゴ山	日帰	斉藤郁	歩き納めとして
1942	12	24	土	要害山	日帰	鈴木	地図を見ながらミニバリエーション
1943	1	6	金	真鶴ウォーキング	日帰	谷	江の浦～真鶴へ
1944	1	7	土	三浦七福神	日帰	祖父川	バス利用海を眺めながら訪ねます
1946	1	21	土	鶴ケ鳥屋山	日帰	小澤	中央線沿線の駅から登る山
1947	1	23	月	丹沢長大縦走シリーズその3	日帰	斉藤郁	城ケ尾峠～畔ケ丸～白石峠
1948	1	28	土	長瀞アルプス～宝登山	日帰	竹尾	蝋梅の花の香り
1949	1	29	日	三浦アルプス	日帰	谷	源流を歩き、尾根から尾根へ
1950	2	4	土	高宕山～石射太郎	日帰	竹尾	山深い房総丘陵の核心部
1951	2	10	金	弘法山	日帰	谷	めん羊の里（ジンギスカンを食す）
1952	2	21	火	武山～三浦富士	日帰	谷	イチゴ狩り他
1953	2	25	土	荒崎海岸と三浦河津桜の道	日帰	足立・芹沢	本部合同
1954	2	16～18	木～土	スキー・ハンターマウンテン	２泊３日	竹尾	激安のおおるり塩原温泉泊
1955	3	7	水	葉山ウオーキング	日帰	谷	湘南国際村周辺を訪ねて
1956	3	17	土	御岳山～吉野梅郷	日帰	竹尾	関東一の梅の里へ下る
1957	3	22	木	巣雲山	日帰	谷	昔の子供たちの遠足コースを歩く
1958	3	24	土	大山～不動尻	日帰	竹尾	ミツマタ群生の穴場へ
1959	3	24	土	街道を歩く（日光街道１）	日帰	芹沢	日本橋～千住
1960	3	31	土	棒の折山	日帰	宮本	清東橋～御岳
1961	3	31	土	ミツバ岳～屏風岩山	日帰	小澤	ミツマタの花を期待
1962	3	下旬		丹沢長大縦走シリーズその４	日帰	斉藤	白石峠～加入道～大室山

回数	月	日	曜日	山　行　名	行　程	係	備　　考
1963	4	1	日	海沢のカタクリ山から天地山	日帰	竹尾・今泉	カタクリ群生の穴場とイワウチワ
1964	4	2	月	藤沢～西鎌倉～七里ヶ浜	日帰	谷	静かな山野を歩く
1965	4	8	日	本部集中	日帰	支部長	毎年1回の本部主催山行
1966	4	14	土	高鈴山～神峰山	日帰	小澤	花の百名山イワウチワの群生
1967	4	21	土	街道を歩く（日光街道２）	日帰	芹沢	千住～草加～越谷
1968	4	22	日	セイメーバン～宮地山	日帰	和智	スミレの花の共演
1969	4	25	水	高尾山矢の音コース	日帰	谷	高尾南西コース　相模湖～藤野
1970	4	28	土	川苔山	日帰	宮本	古里～鳩ノ巣
1971	4	28	土	日向山	日帰	竹尾	新緑と残雪の甲斐駒の展望
1972	4	中旬		丹沢長大縦走シリーズその５	１泊２日	斉藤	桧洞丸～塔ノ岳～大倉
1973	5	1	火	衣笠山～大楠山	日帰	谷	横須賀ウォーキング
1974	5	4	金・祝	京ヶ倉	日帰	竹尾	ヒカゲツツジと北アルプス展望
1975	5	18	金	三方分山	日帰	谷	精進湖沿い　富士の見える山
1976	5	19	土	御前山	日帰	小澤	新緑を訪ねてﾊﾞﾘｴｰｼｮﾝﾙｰﾄ
1977	5	26	土	浅間尾根	日帰	宮本	浅間尾根登山口から払沢の滝
1978	5	26	土	街道を歩く（日光街道３）	日帰	芹沢	越谷～粕壁～杉戸
1979	5	13～15	日～火	薬師岳～夕陽岳～地蔵岳	２泊３日	竹尾	おおるり中禅寺温泉とアカヤシオ
1989	5			丹沢長大縦走シリーズその６	１泊２日	斉藤	大倉～塔ノ岳～大山～弘法山
1980	6	1	金	不老山	日帰	谷	サンショウバラを見に行く
1981	6	9	土	鳴虫山	日帰	小澤	男体・女峰山の眺め抜群
1982	6	10	日	市沢のホタル観賞	日帰	祖父川	横浜市内最大のホタル生息地
1983	6	15	金	二宮ウオーキング	日帰	谷	二宮～秦野市内へ
1984	6	16	土	赤城山（黒檜山）	日帰	竹尾	ツツジの時期、赤城山の最高峰
1985	6	30	土	七ツ石山	日帰	宮本	鴨沢からピストン
1986	7	7・8	日・月	至仏山～燧岳	１泊２日	小澤	百名山２峰を２日で
1987	7	26・27	木・金	北横岳～蓼科山	１泊２日	宮本	坪庭～北横岳～蓼科山～ブール平
1988	7	29～8/1	日～水	白馬大池から白馬三山	３泊４日	竹尾	展望と高山植物

下記は山行希望のあったものですが、現在係が未定のものです。

係を引き受けて下さる方は支部長までご連絡下さい。

	4	未定	－	一の森～淡雪山～湯村山	日帰	希望	イワカガミを訪ねる
	5	未定	－	志賀高原	１泊２日	希望	志賀山・横手山
	7	未定	－	阿弥陀岳・赤岳・権現岳	未定	希望	

変更履歴（12月号より、あらたに変更となったもの）

①第1938回、1947回丹沢長大縦走シリーズは都合により中止

②第1940回　神山は都合により中止